堀米ゆず子 ピアノトリオ

偉大な芸術家の思い出に

津田裕也（ピアノ）

金子鈴太郎（チェロ）

堀米ゆず子（ヴァイオリン）

program

チャイコフスキー：偉大な芸術家の思い出に
J.S.バッハ：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ BWV1016
ベートーベン：ピアノソナタ「熱情」

2023
6/11（日）14:00開演（13:30開場）

北上市文化交流センター
さくらホール（大ホール）

全席自由・前売**3,000**円（当日3,500円）　主催◎ヒラサ・オフィス　共催◎一般財団法人北上市文化創造

協　　賛□たわわスタジオ
プレイガイド□【北上】さくらホール 0197（61）3500 ／江釣子ショッピングセンター・パル 0197（65）2511
【花巻】なはんプラザ 0198（22）4412　【紫波町】野村胡堂・あらえびす記念館 019（676）6896
お問い合わせ□さくらホール 0197（61）3500 ／田村 隆 090（1497）1371

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

Profile

堀米ゆず子（ヴァイオリン）

5歳からヴァイオリンを久保田良作氏のもとで始め、1975年より江藤俊哉氏に師事。1980年桐朋学園大学卒業。同年エリーザベト王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾る。以来ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、クラウディオ・アバド、小澤征爾、サイモン・ラトルなど世界一流のオーケストラ、指揮者との共演を重ねている。
世界中の音楽祭に数多く招かれ、その中にはマールボロ音楽祭、クレーメルの主宰するロッケンハウス音楽祭、ルガーノアルゲリッチ音楽祭（スイス）などがある。室内楽にも熱心に取り組んでおり、これまでにルドルフ・ゼルキン、アルゲリッチ、クレーメル、マイスキーなどと共演。また、2011年東日本大震災に対し、微力ながら手助けになる事を願って、毎年ブリュッセルに於いて「復興コンサート」を行なっている。
2020年1月には和歌山市加太を拠点に「堀米ゆず子国際ヴァイオリンマスタークラス」を行った。
レコーディング活動も活発で、「J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲集」、「ブルッフ&ブラームス協奏曲」などがある。
2016年5月より仙台国際音楽コンクールヴァイオリン部門審査委員長。2015年7月には、春秋社より著書「ヴァイオリニストの領分」を刊行。現在、ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。使用楽器は、ヨゼフ・グァルネリ・デル・ジェス（1741年製）。
公式ホームページ：https://yuzukohorigome.com/

津田裕也（ピアノ）

仙台市生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学においてパスカル・ドヴァイヨン氏に師事。07年仙台国際音楽コンクールにて第1位、および聴衆賞、駐日フランス大使賞を受賞。11年ベルリン芸術大学を最優秀の成績で卒業、その後ドイツ国家演奏家資格を取得。同年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。
ソリストとして日本各地のオーケストラと共演するほか、東京・春・音楽祭、仙台クラシックフェスティバル、武生国際音楽祭、木曽音楽祭などに定期的に招かれる。CDも継続的にリリースしており、最新盤は「ショパン：後期ピアノ作品集」（フォンテック）。
室内楽活動にも積極的で、多くの著名な音楽家と共演を重ねる。特に、白井圭(vn)、門脇大樹(vc)とはトリオ・アコードを結成し、国内各地で演奏。20年にはベートーヴェンを収録したトリオ初のCDをリリースし、絶賛される。
これまでに、パスカル・ドヴァイヨン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルク山根美代子、角野裕、渋谷るり子の各氏に師事。東京藝術大学准教授。

金子鈴太郎（チェロ）

桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。国内外のコンクールで優勝、入賞。NHK「名曲アルバム」、NHK-FM「名曲リサイタル」等に出演。
バロックから現代曲までの幅広いレパートリーを演奏し、これまでに日本やハンガリー、オーストリアにおいて数々の世界初演をおこなう。
2003年～2007年 大阪交響楽団首席チェロ奏者、
2007年～2008年 大阪交響楽団特別首席チェロ奏者。
現在は各オーケストラにゲスト首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ、ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ等で活躍中。
トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ首席チェリスト、Super Trio 3℃、長岡京室内アンサンブル、東京バロックプレイヤーズ 各メンバー。
2022年4月より、響ホール室内合奏団首席チェロ奏者。
Music Dialogue アーティスト。